

総合評価結果報告書

施設の名称	静岡市清水森林公園		
課名	中山間地振興課		
指定管理者名	清水森林組合		
指定期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日		
評価委員会 開催年月日	令和元年5月27日(月)		
評価委員 ※()内は職名 等を記載してく ださい。	①委員長 青嶋 浩義(中山間地振興担当部長) ②委員 大畑 夏男(農業政策課長) ③〃 芝原 裕明(中山間地振興課長) ④〃 渡辺 琢久(公益財団法人するが企画観光局事務局長) ⑤〃 河津 文臣(静岡市賤機都市山村交流センター館長)		
評価点 (各委員平均点)	79.8点	評価	A・B・C・D・E
評価結果詳細	別紙「総合評価結果総括表」のとおり		
総合評価結果を踏 まえての施設所管 課としての意見	<p>評価委員会では良好な施設運営状況となるBと評価され、利用者アンケートにおいても高評価を得られており、良好な施設運営がなされていると考える。</p> <p>指定管理者の経験・知識を活用した多彩な講座を実施していることは評価でき、更なる充実を望む。</p> <p>当公園内には、黒川キャンプ場をはじめとして、清水西里温泉浴場や食事処等、複数の集客施設があり、これらの施設や地元自治会等と連携してイベントを実施するなどして、誘客を図ってきたところであるが、今後中部横断道の全線開通に向けて、更なる連携による誘客、地域振興が図られることを期待する。</p>		

総合評価結果総括表

施設 の 名 称 [静岡市清水森林公園]

課 名 [中山間地振興課]

指定管理者名 [清水森林組合]

	A 評価 委員	B 評価 委員	C 評価 委員	D 評価 委員	E 評価 委員	平均 点
1 履行状況の確認 【配点50点】						
(ア) 計画書等に示された事業が予定通り、円滑に実施された【20】	15	15	15	16	15	15.2
(イ) 適正な能力を持った職員が適正な人数配置された【15】	12	12	12	12	12	12.0
(ウ) 管理業務を適切かつ円滑に行うことができる利益は確保されているか【15】	10	12	12	12	12	11.6
小 計	37	39	39	40	39	38.8
2 指定管理者の創意工夫 【配点15点】						
(ア) 指定管理者の技術・経験を活かした事業が実施された【10】	9	8	8	7	8	8.0
(イ) 経理に関する工夫がなされているか【5】	3	3	4	4	3	3.4
小 計	12	11	12	11	11	11.4
3 市民（利用者）のサービスの向上 【配点15点】						
(ア) 利用者アンケートに置いて高い評価を受けた【5】	5	5	4	5	4	4.6
(イ) 利用者の苦情等に速やかに対応した【5】	5	5	4	5	4	4.6
(ウ) 施設の利用状況・稼働状況【5】	4	4	4	5	4	4.2
小 計	14	14	12	15	12	13.4
4 施設固有の評価項目 【配点20点】						
(ア) 交流人口の増加が図れた【15】	13	10	13	10	14	12.0
(イ) 地域振興施設としての役割【5】	4	3	4	5	5	4.2
小 計	17	13	17	15	19	16.2
合 計	80	77	80	81	81	79.8

※ 評価委員名は記載しない

※ 平均点は、少数点以下第2位を四捨五入する。

各評価委員の所見のまとめ（※各評価委員の所見をそのまま記載してください。）

【A評価委員】

地域の特徴、資源を活かした体験学習や地域の協力を得てイベントを実施しており、活発に事業を行い、交流人口の増加を図っている。

【B評価委員】

微増とはいえキャンプ場利用者が増えていることは評価できる。
講座受講者が年々減少していることは残念だが、森林教室など環境保全等に関する学習はこれから益々重要なので、森林組合ならではの講座実施、地域人材等を活用した講座実施はとても良い。更なる充実と周辺の連携を期待する。
年2回のまつりイベントは大勢が訪れ評価できる。周辺施設への相乗効果が出るよう更に連携を深めてほしい。
森林は楽しみ的一方でリスクも多々ある。自然の中での安心・安全対策について、利用者への啓発、気配りを続けること。

【C評価委員】

多彩なイベントや講座を実施している。市街地住民が参加するよう更なる工夫を。
アンケートでは高評価を得ている。
イベント等において、周辺施設等との連携や協力関係は良好と思われる。

【D評価委員】

天候不順によるキャンセルが相次ぎ、入場者の増加はあまり見られない。
講座等において指定管理者の経験が事業に活かされている。
アンケート結果は概ね良好である。
地域住民と協力したイベント実施等、施設運営やイベントに地域の人が多く関わっている。
近隣施設と情報交換や連携を図っている。
中部横断道の全線開通により、今後の入場者増に期待できる。

【E評価委員】

アンケートによると利用者からの評価は高い。
市外からの来客も結構あり、交流人口の拡大が図られているところは評価できる。

評価委員会としての意見

指定管理者の経験・知識を活用した多彩な講座の実施や、地域住民や周辺施設と協力したイベントの開催は評価できる。
アンケートからは、利用者から高い評価を得ていると考える。
利用者数は増えていないが市外からの利用者もあり、地域交流を図っている。
今後、中部横断道が全線開通となるので、更なる地域交流、利用者増となることを期待する。